

株式会社 4°Cホールディングス

YONDOSHI HOLDINGS INC.

2021年4月12日

(証券コード:8008、東証一部)

2021年2月期決算概要

- ・ **連結業績は新型コロナウイルス感染症の影響により減収減益も着実に利益を確保。**
- ・ **ジュエリー事業は、4月・5月の店舗休業、時間短縮営業や新型コロナウイルス感染症の第3波の影響により減収減益。**
- ・ **アパレル事業は、デイリーファッション「パレット」が好調に推移し過去最高益を更新したこと等により増収増益。**
- ・ **2021年2月期の年間配当は81円、連続増配へのこだわりを堅持するなか、10期連続増配の予定。**
- ・ **2022年2月期の連結業績は増収大幅増益となる見通し。年間配当は2円増配の83円、11期連続増配を計画。**

株式会社4°Cホールディングス（本社：東京都品川区、代表取締役会長・CEO 木村祭氏）はこの度、2021年2月期決算（2020年3月1日から2021年2月28日まで）を発表いたしましたので、概略のご報告をいたします。

1) 連結業績概況

(百万円、%)	2020年2月期	2021年2月期	前期比
売上高	44,970	39,449	△12.3%
営業利益	3,975	2,767	△30.4%
経常利益	4,312	3,195	△25.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,475	1,622	△34.5%

1株当たり当期純利益 75円00銭（前期 112円18銭）

期中平均株式数（連結） 21,635,806株

のれん償却前営業利益 2021年2月期 3,264百万円 2020年2月期 4,472百万円

流通業界は、外出自粛要請や、店舗の休業・時間短縮営業の影響を受けたことに加え、雇用・所得環境の悪化からくる消費者マインドの更なる冷え込みが懸念されるなど、先行き不透明な状況が続きました。このような状況のなか、当社グループは、第5次中期経営計画最終年度となる2020年度において、企業価値の向上を目指し、事業ごとの重点課題に取り組んできました。

本社：東京都品川区上大崎二丁目19番10号
 設立：1950年5月
 資本金：24億8,652万円
 事業内容：ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業、小売事業
 ウェブサイト：<https://yondoshi.co.jp/>
 問い合わせ先：(株)4°Cホールディングス 財務部
 TEL 03-5719-3295 FAX 03-5719-3296
 e-mail ir-yondoshi@yondoshi.co.jp

その結果、当期の売上高は 394 億 49 百万円（前期比 12.3%減）、営業利益は 27 億 67 百万円（前期比 30.4%減）、経常利益は 31 億 95 百万円（前期比 25.9%減）、当期純利益は 16 億 22 百万円（前期比 34.5%減）となりました。

■ジュエリー事業

売上高 206 億 41 百万円（前期比 23.5%減）

営業利益 21 億 39 百万円（前期比 35.6%減）

ジュエリー事業を展開するエフ・ディ・シー・プロダクツグループでは、3月下旬から5月末にかけて店舗の大規模な休業、時間短縮営業を行ったことに加え、11月中旬以降の第3波の影響もあり店舗の売上高は前期を下回りました。一方、ECチャネルの売上高は前期比22.5%増と大きく上回りました。

■アパレル事業

売上高 188 億 7 百万円（前期比 4.6%増）

営業利益 8 億 96 百万円（前期比 18.3%増）

デイリーファッション「パレット」を展開する(株)アージュは、地域のお客様の生活を支える社会インフラの役割を果たすなか、生活関連商品の売れ行きが好調に推移し、売上高、営業利益ともに過去最高を更新いたしました。

アスティグループは、海外生産拠点において、現地スタッフの増員によるサプライチェーンの維持に努めるとともに、経費削減に尽力することで、営業利益は計画を上回る推移となりました。

2) 次期の連結業績見通し

(百万円、%)	2021年2月期 (実績)	2022年2月期 (予想)	前期比
売上高	39,449	42,000	+6.5%
営業利益	2,767	3,350	+21.0%
経常利益	3,195	3,700	+15.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,622	2,500	+54.1%

1株当たり予想当期純利益（通期）115円55銭

期中平均株式数（連結）21,635,806株

2022年2月期実施の自己株式取得総数の上限を反映したのれん償却前EPS138円50銭

当社グループは、第6次中期経営計画の初年度となる2021年度において、経営環境の急激な変化に対し、当社グループの強みを最大限発揮することで、お客様の期待を越える商品・サービスを提供し、更なる成長を目指してまいります。

中核であるジュエリー事業においてブランド価値向上への投資に積極的に取り組むとともに、アパレル事業では「パレット」の出店拡大、既存店の成長を推し進めることで第二の柱の確立を図り、強固な事業ポートフォリオの構築に取り組んでまいります。

また、信頼性の高い企業グループの構築に向け、CSR経営を実践し、内部統制機能の強化、株主への利益還元、利益成長に繋がる中長期的投資等を実行することにより、企業価値の更なる向上に取り組んでまいります。

本社：東京都品川区上大崎二丁目19番10号

設立：1950年5月

資本金：24億8,652万円

事業内容：ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業、小売事業

ウェブサイト：<https://yondoshi.co.jp/>

問い合わせ先：(株)4°Cホールディングス 財務部

TEL 03-5719-3295 FAX 03-5719-3296

e-mail ir-yondoshi@yondoshi.co.jp

以上により、次期（2022年2月期）の連結業績見通しにつきましては、売上高 420 億円（前期比 6.5%増）、営業利益 33 億 50 百万円（前期比 21.0%増）、経常利益 37 億円（前期比 15.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益 25 億円（前期比 54.1%増）を見込んでおります。また、重要な経営指標として定めている「のれん償却前営業利益」は 38 億 46 百万円（前期比 17.8%増）を見込んでおります。

3) 当期の配当

年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前 期 実 績	—	40.00	—	40.00	80.00
当 期 予 想	—	40.50	—	40.50	81.00
次 期 予 想	—	41.50	—	41.50	83.00

2021年2月期の期末配当は、1株当たり40円50銭の予定です。この結果、当期の1株当たりの年間配当は、中間配当と合わせて1円増配の81円、10期連続の増配となる予定です。配当性向は108.0%となっておりますが、これは大規模な店舗休業、時間短縮営業の実施による一時的な当期純利益の減少に伴うものであり、あくまで一過性であることから、配当方針を継続しております。

次期の配当は、中間、期末ともに41円50銭、年間では2円増配の83円を予定しており、11期連続増配を目指します。

以上

本 社： 東京都品川区上大崎二丁目19番10号
 設 立： 1950年5月
 資 本 金： 24億8,652万円
 事 業 内 容： ジュエリーを中心とするブランド事業、アパレル・バッグを中心とした企画・製造・卸売事業、小売事業
 ウェブサイト： <https://yondoshi.co.jp/>
 問い合わせ先： (株)4°Cホールディングス 財務部
 TEL 03-5719-3295 FAX 03-5719-3296
 e-mail ir-yondoshi@yondoshi.co.jp